

探究力チェックリスト(探究Ⅰ編)

探究Ⅰにおいて、皆さんに身につけてほしい探究力を以下に示しました。年度のはじめと途中、探究Ⅰの学習終了後に調査しますので、それぞれのチェック項目について、自分なりに身につけていると思う項目を選択してください。結果はclassiのアンケートで回収します。

一つでも○を増やし、2年生以降の探究につなげることができるように、これらの項目を意識して、自らの探究を振り返り、不足している部分にチャレンジするなど、皆さんの粘り強い取り組みに期待しています。

1「知識・技能」について

番号	チェック項目	チェック欄
1	探究を行うことによって、新たな知識及び技能を獲得できることを理解している。	
2	探究の過程の流れを理解し、自らの課題について、どのような段階を経て探究を進めることができるか、見通しを立てることができる	
3	参照した情報について、出典を明らかにする必要性を理解し、参考文献等を記載することができる。	
4	調査対象の特徴や性質を考慮した上で、必要なデータを収集する方法を身に付け、研究を行うことができる。	
5	平均値、標準偏差、相関係数など、自分の探究に必要な統計量の扱い方を身に付け、必要に応じてデータの処理等選ぶことができる。	
6	探究の目的、仮説、方法、結果、分析、考察、推論、参考文献等をまとめ、論理的に記述する技能を身に付け、発表要旨やポスター等の成果物を作ることができる。	

2「思考・判断・表現」について

番号	チェック項目	チェック欄
1	自ら探究を進めることができる、具体的な課題を設定することができる。	
2	活動できる環境や時間を考慮し、それらに配慮して探究に取り組むことができる。	
3	課題の特質に合わせて、解決するための手法を適切に選択し、探究に取り組むことができる。	
4	解決のための手法を実行するだけでなく、その結果を受け改善し、繰り返して探究に取り組むことができる。	
5	探究の目的、仮説、方法、結果、分析、考察、推論、今後の課題、参考文献等を意識して、探究の過程を整理し、それらを踏まえて探究活動を行うことができる。	
6	実施した探究活動を報告書やポスターなどに論理的に整理してまとめ、探究の成果などを相手にとって分かりやすく表現することができる。	

3「主体的に学習に取り組む態度」について

番号	チェック項目	チェック欄
1	自然事象や社会的事象に、疑問や問題意識をもち、試行錯誤しながら自ら課題を設定しようとしている。	
2	課題を解決する過程で、直面した問題を試行錯誤しながら粘り強く解決に向け取り組もうとしている。	
3	解決のための手法を実行するだけでなく、その結果を受け自らの探究の手法や計画を改善しようとしている。	
4	探究の過程を進める段階で、必要に応じて、自らの探究活動を批判的に振り返り、それを踏まえて探究を行おうとしている。	
5	多様な意見を受け入れながら、他者と協働して課題の解決に取り組もうとしている。	
6	持続可能な地域づくりの実現に向けて、探究を通して得られた知見を生かして社会に参画しようとしている。	